

2010年6月22日

杉並区教育委員会

委員長	大蔵雄之助様
委員長職務代理者	大橋 辰夫様
委員	安本 ゆみ様
委員	宮坂 公夫様
教 育 長	井出 隆安様

杉並の教育を考えるみんなの会  
連絡先

杉並区における小学校教科書採択にあたっての陳情書

日頃、杉並区の教育へのご尽力、ありがとうございます。

今年は、小学校で使用する教科用図書の採択が予定され、すでに採択に向けての様々な取り組みが始まっていることと思います。今年度の採択に当たり、次のことを陳情します。

記

1. 日常的に杉並区の小学生に教科書を使って教えている、現場の先生方の意見を尊重して採択してください。それに加えて、保護者や区民の意見を尊重して採択してください。
2. 採択に当たっては、採択の透明性、客観性を高めるために、具体的に次のことを行って採択してください。

教育委員会事務局は、先生方が書いて学校長名で提出されている「調査報告書」を尊重し、教科ごとにその意見を集計して、教育委員の方々が「現場の先生方の多数の意見はこうだ」と分かるようにしてください。

「調査報告書」に目を通してから種目別調査部会の意見が出せるように、「調査報告書」と「種目別調査部会報告書」の締め切りを1週間以上あけてください。

教科書調査委員会は、「調査報告書」の集計結果と「種目別調査部会報告書」を客観的に反映して、「教科書調査委員会報告書」を作成してください。

調査委員会はその報告書を提出する際に、報告会議を開いて教育委員に説明するようにしてください。できればその会議を公開してください。公開が出来ないのであれば議事録をとって、後から情報公開ですべての区民に明らかにできるようにしてください。

教育委員の方々は、「現場の先生方の意見を尊重する」と、これまで行われた教科書採択で異口同音に発言してきた以上、「教科書調査委員会報告」「種目別調査部会報告書」だけでなく、とりわけ「調査報告書」の集計結果に目を通し、必要に応じて「調査報告書」の原文に目を通してから採択に臨んでください。特に、算数の教科書に関しては、前回と前々回の小学校教科書採択において、二度にわたって「調査報告書」の集計結果と大きく異なる採択が行われたことに留意され、その手続きを必ず踏んだ上で採択してください。

以上陳情いたします。